

## フリートーク・質疑・応答



環境経済研究所  
(技術士事務所)

代表 上岡 直見 氏

輸送人員・輸送量あたりの社員数が同業他社よりも非常に少ない！

南武線ワンマン運転でのTIMSでのドア扱いは危険性が高いのではないかと？

- 委託を大幅に進めているため社員との切り分けは難しいが、輸送あたりの駅職員、車掌・運転士の数が、JR 東日本は他の大手民鉄に比べて非常に少ないという事実がある。また、車両、電気、工務職場についても同様。相手にもよるが、数字で示していくことも1つの手段。
- TIMS(運転台の画面)の反応は非常に遅い。南武線のワンマン運転では、TIMSでドア扱いを行うことにびっくりした。あれでドア扱いをするのは危険性が高い。
- 機械で人間を代替するには、限度がある。人間の力は、人間の判断というか、認識というのはものすごいものがある。例えば、車いすの方のご案内は、自動スロープなどが作られたものの、結局は人間がスロープを使うのが一番確実で安全となっている。安易に機械で人間を代替することは、現場と経営者の意識の乖離の表れです。経営者が利用者を見ず、株主しか見ていない表れだ。

- A. TIMSとは車両システムを見るためのモニターですが、TIMSは本当に反応速度が遅く、ドアが開いたら「開」と表示されるのが本来であるにもかかわらず、ドアが開いているのに「閉」と表示されてしまうこともあります。システムは正常に動作していても、運転士には正常な表示がされないために混乱をする場面もあります。そのようなシステムで安全にかかわる操作をしなければならないことを強いるのがJR 東日本の現状なので、労働組合としてしっかり向き合っていきます。
- A. 鉄道会社は、コロナ禍で一時的に新規採用者数を絞っていました。コロナ禍が明けた現在、JR 東海やJR 西日本は新規採用者数を戻しましたが、JR 東日本は依然として戻さず、少ない人数でやりくりしようとしています。すなわち、少ない人数で回していかには儲けを出していくかに主眼を置きすぎ、技術を大切にしている鉄道会社に必要の人員の確保や教育はあまり考えられていないと認識しています。その結果、一人当たりの負担が増加し、それに起因した安全性の低下など不十分な環境がつけられてしまっています。経営の問題ですが、私たちにとっては働く環境にかかわる大きな問題であるため、団体交渉などを通じてしっかりモノを申し続けていきます。また、様々な指標を一緒に勉強させていただきたいと思います。



ジャーナリスト

小林 美希 氏

本数が少なくても地元の高校生にとっては大事な通学手段！

ワンマン運転に歯止めをかけるための法整備はいかに

- 水郡線はとても本数が少ないが、地元の高校生にとっては非常に大事な通学手段である。例えばワンマン運転、それだけでなく無くなってしまったり学校に通う手段がなくなってしまう問題が全国各地にある。これがもし無くなってしまったり、ワンマンが危険だからと言って乗れなくなったりすると親の送迎が必要になることから、親の方にも影響しかねない大変な大きな問題だと感じた。
- Q. ワンマン運転に歯止めるかけるためには、法制度を国はどう変えたら良いのか。あるいは自治体では何が出来るのか。可能性として何か施策のようなものがあれば教えていただきたい。

- A. JR 東日本は、ワンマン化を進める1番の理由に「人口減少社会の中で鉄道が将来にわたって発展し続ける為にどのような運営をしていくのか」を挙げており、収入の減少が見込まれる中で、いかにランニングコストを下げて鉄道を維持するかという考え方で。法制度の面では、設備投資や安全投資を国が補助することで鉄道会社の負担を減らし、線区に投入する費用を増やしていくことを検討できます。今のJR 東日本はそれをできる体力を持っていますが、利用者が少ない線区に対する費用を一企業の責任で全部賄う現状の仕組みでは、それらをやらない理由にさせてしまっています。一鉄道会社の問題にするのではなく、より広い視野で、皆さんからのご指導・ご支援をいただきながら勉強し、一緒に取り組みを進めていくことが非常に大事だと考えています。



参議院議員

川田 龍平 氏

輸送人員・輸送量あたりの社員数が同業他社よりも非常に少ない！

南武線ワンマン運転でのTIMSでのドア扱いは危険性が高いのではないかと？

- 上岡さんのお話を聞き、南武線の電子式(TIMIS)でのドアの開閉では、(乗客を)挟むことは必ず起きる事故だと思います。「これ(TIMISの反応)が遅くなったときにどうなるのか」は、本当に検証が必要だと思います。
- 郡山でのオーバーランもYahoo!ニュースを見ていると「積雪だったんじゃないのか」とか「これほどの距離のオーバーランはないんじゃないか」とのコメントが多くありました。こういった事故の検証を含めてしっかりやっておかないと「なぜこうなったのか」というのが分からない状態になってしまい、本当にまずいと思います。
- 新幹線の分離もYahoo!ニュースでは「絡み合って連結している」「空気圧で自動的にちゃんとブレーキが効いた」とも書いてありました。しかし、電子式ではこうはいかないと思いますし、電子式のドアの開閉装置はちゃんと安全が守られるのかを本当に検証することが必要だと思います。安全については「やっぱりそうなるのかもしれない」という意識を持ち、事故を未然に防止していくことが大切ですので、労働組合として、会社へしっかり求めていただきたいと思っています。